

ごあいさつ

平成6年3月よりスタートしました「セブン-イレブンみどりの基金」。おかげさまで本年度も、お客様、加盟店様、各財団法人、ボランティア団体などのご協力を得て、着実な成果をあげることができました。また本年度は、新たに札幌大通り公園花壇への出展や全国都市緑化フェアにおけるチャリティコンサートの実施、テレビコマーシャルによる活動紹介などの取り組みも行いました。平成9年度のおもな収入は、加盟店様店頭にお客様から寄せられました募金9384万7235円と、(株)セブン-イレブン・ジャパンが(財)国立公園協会に信託しました拠出金の運用益1276万8000円、前年度繰越金などをあわせ、1億1422万9118円でした。どうぞ今後とも、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成9年度主な活動内容



1. 自然環境の美化・保全活動

特別対象地域 富士山(富士山クリーン作戦'97)、尾瀬(日光国立公園)の美化保全への助成

一般公募 国立・国定公園内で活動する全国23のボランティア団体への助成

2. 都市部の緑化・植花活動

札幌大通り公園花壇への出展

一般公募 全国11都市・団体へ花の緑化・植花活動の支援
都市緑化フェア セブン-イレブンみどりの基金チャリティコンサート「すべての人の心に花を」の実施



3. 青少年の環境教育・健全育成への支援活動

ボーイスカウトの行う環境奉仕活動「カントリー大作戦」への資材提供

4. 地域ボランティアへの支援活動

(財)日本グラウンドワーク協会を通じ、西神楽地域づくり研究会 など全国13団体への支援

九州地区一斉清掃キャンペーン「ラブアース・クリーンアップ'97」への助成

「九州環境ボランティアネットワーク」構築への助成



5. 環境に関する啓蒙・広報活動

「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」

テレビコマーシャルによる活動紹介

店頭募金箱に活動報告ステッカー掲示

1. 自然環境の美化・保全活動

「セブン-イレブンみどりの基金」では、(財)国立公園協会と協力し、富士山や尾瀬などに代表される国立公園や国定公園の美しい自然環境を守る活動を推進。多くの方々のご協力のもと、富士山清掃活動支援や普及啓発活動を展開したのをはじめ、日光国立公園の尾瀬地区では利用者指導ビデオなどを作成し、自然保護意識の向上を図りました。その他にも、全国の国立公園・国定公園において活動するボランティア団体にも数多くの支援を行いました。



特別対象地域

富士山地域(富士山クリーンアップ'97)への助成
環境庁・山梨県・静岡県・富士山周辺市町村およびセブン-イレブンみどりの基金・民間清掃協力団体などが参加し誕生した「富士山地域美化推進会議」。平成9年度は7月20日に登山家のみなさんのご協力のもと富士山山頂の石文字撤去作業を行ったほか、8月10日に山梨県側から、8月17日に静岡県側から一斉清掃活動を実施しました。さらに8月10日～17日を「富士山環境美化週間」とし、ゴミの持ち帰りなどを呼びかけました。



約100名の登山家の方々の協力を得て、富士山山頂に登山者が石で作った落書きを一掃。



山梨県側一斉清掃。約5800人が参加し、7合目から裾野にかけて登山道を中心に清掃活動を行いました。

日光国立公園・尾瀬地区への助成

尾瀬での自然解説、美化活動を行っているサブレンジャー用マニュアルや、尾瀬地域の利用者指導ビデオを作成。その他にも持ち帰り用のゴミ袋を作成し「ゴミ持ち帰り運動」も積極的に支援しました。

記念式典では山梨・静岡県両知事が「富士山環境保全共同宣言」の宣誓を行いました。

一般公募

今年も全国各地のさまざまな活動を応援しました。
(平成9年度 助成実績23団体)



「国立公園慶野を美しくする会」(兵庫県)
収集した落ち葉やゴミを運ぶトッパークーを購



「秋吉台の自然に親しむ会」(山口県)
観察用器材を整備するとともに自然観察地図を作成。



「那須観光協会」(栃木県)
リンドウ苗を育成し、那須岳周辺に植栽。



「新宮市海ガメを保護する会」(和歌山県)
海亀が産卵孵化する保護場の整備などを



「志賀高原の自然を愛護する会」(長野県)
登山道や自然探勝道など、主要利用地点の清掃活動用の資材を整備。

2. 都市部の緑化・植花活動

「セブン-イレブンみどりの基金」では、全国各地の緑化・植花活動を支援しています。フラワースタンドの寄贈や、スポットガーデンづくりの支援を行ったほか、「全国都市緑化フェア グリーンフェスタひろしま」では「花」をテーマにしたチャリティーコンサートを開催。自然にふれあい、身近に感じていただく活動を推進するとともに、緑豊かな街づくりを目指し啓蒙・普及活動を展開しました。



直接助成

札幌大通り公園花壇への出展

札幌市民や観光客の憩いの場である札幌大通り公園の花壇の一つを、セブン-イレブンみどりの基金が年間を通じ維持管理することになりました。年間3回の植え替えを実施し、春はパンジー、夏はマリーゴールドやペゴニア、秋にはケイトウやペチュニアなど色とりどりの花々で景観を華やかに彩りました。



セブン-イレブンみどりの基金理事の中川さん(札幌東雁来店オーナー)と北海道ゾーンマネージャーの三谷さんによる記念植花。

(財)都市緑化基金を通じた助成

一般公募「緑と花のスポットガーデン」の活動助成
(財)都市緑化基金を通じて一般公募した全国各地のさまざまな活動を応援しました。(平成9年度 助成実績11件)



「大宮市花とみどりの基金」(埼玉県) 指扇駅前10基のフラワー



「福岡市都市緑化基金」(福岡県) 大博通りにおける植花



「岡谷市みどりを愛する基金」(長野県) なかや「さわやか会」

第14回 全国都市緑化フェア グリーンフェスタひろしま'97
9月20日～11月24日、広島大学本部跡地をはじめ4つの会場で開催された「グリーンフェスタひろしま'97」。セブン-イレブンみどりの基金では、「すべての人の心に花を」と題した「喜納昌吉&チャンブルーズ」のチャリティーコンサートを開催しました。コンサートには地元の障害者のみなさん150名とご家族をご招待し、あわせてフェスタ会場の花と緑を楽しんでいただきました。また、来場者に緑の鉢植えを配布しました。



「花」をテーマに行われた「喜納昌吉&チャンブルーズ」のコンサート。



身近に花を育て花や緑の大切さを感じてもらおうと、コンサート来場者にテルスター800苗をプレゼントしました。



緑と花がいっぱいの会場風景

3. 青少年への環境教育・健全育成 への支援活動

(財)ボーイスカウト日本連盟では、小学生から大学生までの団員がさまざまな野外活動や奉仕活動に取り組み、自然を愛する心と人の役に立つ大切さを学んでいます。「セブン-イレブンみどりの基金」では、散乱空缶の回収とリサイクルを目的とした「9月15日スカウトの日・カントリー大作戦」を資材提供という形で応援。平成9年度は全国約5万9000人が参加し、63万本以上の空缶回収が行われ、青少年への環境教育を支援しました。



「9月15日スカウトの日・カントリー大作戦」への助成



セブン-イレブンみどりの基金では、オリジナルゴミ袋、軍手、ぬりシグ、のぼり、参加記念パッチといった資材提供を行い活動をバックアップしました



長崎 東彼杵第2団



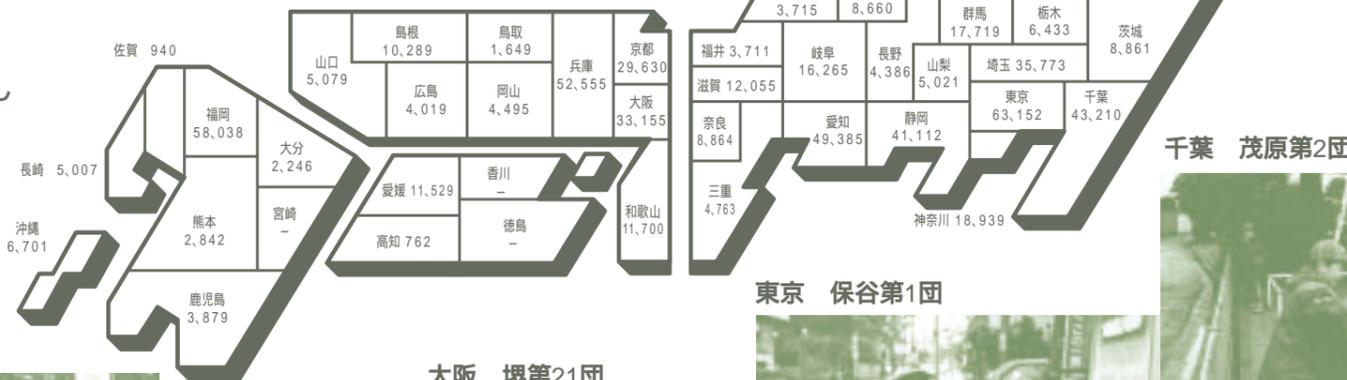
京都 長岡第4団



茨城 下館第3団



北海道 旭川第8団



大阪 堺第21団



東京 保谷第1団



千葉 茂原第2団



宮城 仙台第1団



群馬 桐生第3団

平成9年度
都道府県別空缶回収本数
単位 本)

総本数:632,619

4. 地域ボランティアへの支援活動

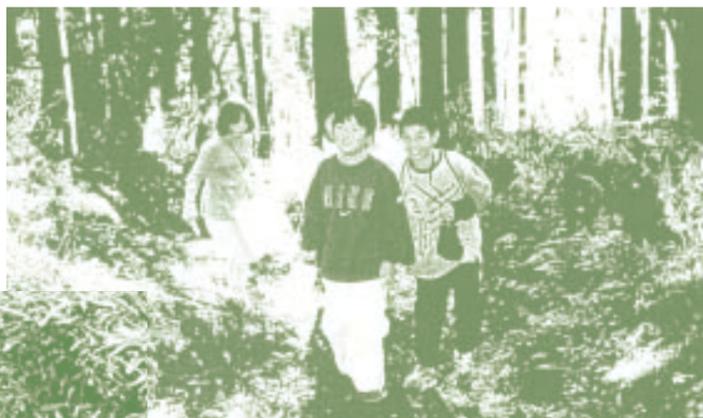
「セブン-イレブンみどりの基金」では、
 (財)日本グラウンドワーク協会と協力して身近な自然環境や
 地域環境を守り、育てるボランティア活動に対し、
 備品購入や資金援助などという形でバックアップしています。
 また、全国各地で活動しているボランティア団体へも支援しています。



(財)日本グラウンドワーク協会を通じての助成

今年も全国各地のさまざまな活動を応援しました。(平成9年度 助成実績13件)

市民・行政・企業が協力して地域環境改善活動を推進するグラウンドワーク活動。遊休地を利用したの公園づくりや、森の保全作業、水質汚染の改善作業、花壇の作成など、各団体が地域のすこやかな環境づくりを目指してさまざまな活動に取り組んでいます。



「安塚町役場(新潟県)
雪のふるさとやすづか「まちの宝物」ウォッチング



「明治用水緑道と水利用協議会」(愛知県)
明治用水緑道せせらぎ環境整備事業



「三島ゆうすい会」(静岡県)
三島梅花藻の里整備事業



「朝日町まちづくり円卓会議」(北海道)
「ワン・デイ・チャレンジ」ポケットパーク造成事業

各地域ボランティアへの助成

ラブアース・クリーンアップ'97(九州)

「クリーンふくおかの会」をはじめとするボランティア団体や九州地区の市民と行政が一体となり、今年で6回目となる一斉清掃活動が6月1日に実施されました。活動エリアも九州各県から山口県下関市、大韓民国南岸にまで広がり、約60万人が参加しました。今宿長垂海水浴場ではセブン-イレブンの社員がリーダーを務め、オーナー様・従業員の方々、社員とその家族も参加し、海岸線を中心としたゴミ回収作業に取り組みました。



■今宿長垂海水浴場での清掃活動(福岡県)

東京都勤労者山岳連盟への支援

勤労者の登山愛好家の団体、東京都勤労者山岳連盟が6月1日に行った「清掃登山 奥多摩・高尾クリーンハイク」に、水質検査・岩場や崖の清掃を行う備品を提供。みどり豊かな山岳自然をいつまでも残したいと願う連盟の活動をバックアップしました。



「東京都勤労者山岳連盟」(東京都)
清掃活動を行う「むらやま山の会」

九州環境ボランティアネットワーク会議

ボランティア間の情報の共有化を図ろうと「クリーンふくおかの会」の提唱で九州各地で活動するボランティア団体が集まり、ネットワーク会議を開催しています。セブン-イレブンみどりの基金では、この「ネットワークづくり」に支援しています。また、年2回行われた会議では12の団体が参加し散乱ゴミ調査、各県での酸性雨調査などの報告もあり、活発な意見交換が行われました。



九州各地で活躍するボランティア団体が一堂に会した「九州環境ボランティアネットワーク会議」



散乱ゴミ調査の実践

5. 環境に関する啓蒙・広報活動



自然環境を守るためには一人一人の意識と行動が大切です。そこで、「セブン-イレブンみどりの基金」では、環境保全のための活動を広く社会に呼びかける啓蒙・広報活動を推進しています。「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」では、店頭ポスターや新聞広告を作成して作品募集を呼びかけました。また「横浜国際女子駅伝」中継中のテレビコマーシャルにて、セブン-イレブンみどりの基金の活動内容を広く全国に告知しました。

「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛

7回目を迎えた平成9年度は、6歳から85歳まで、世界30カ国から13,235点の応募が寄せられました。自分の身近な環境問題に実際に取り組んでわかったこと、考えたことの作文報告が多く見られました。(受賞作品は97年11月26日の読売新聞朝刊に掲載されました。)

各賞受賞者

【作文・活動報告部門】

内閣総理大臣賞

「リサイクルマンになったよ」/ 臼井貴栄さん(岐阜県)小学3年

文部大臣賞

小学生の部「マツからわかる三戸町の空気」/ 山本沙代子さん(青森県)小学6年

中学生の部「明日を築くための森づくり」/ 小山修平さん(群馬県)中学3年

高校生の部「ボランティアに参加して」/ 松下晃子さん(福井県)高校2年

通産大臣賞

一般の部「学園祭での実験」/ 岡崎雄太さん(神奈川県)21歳

環境庁長官賞

外国人の部「朝市(台湾)とゴミ公害(日本)」/ コウ・スーフンさん(台湾)33歳

【ポスター部門】

環境庁長官賞「美しい自然を大切に」/ 赤羽 悠(栃木県)小学4年

応募総数.....13,235

作文・活動報告部門

小学生の部.....1,828

中学生の部.....5,265

高校生の部.....1,214

一般の部.....1,401

外国人の部.....169

ポスター部門

小学生の部のみ.....3,358

「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」に関しては、店頭ポスターや優秀作品を集めた作品集などを制作。



テレビコマーシャルによる活動紹介

平成10年2月1日、セブン-イレブン協賛の「横浜国際女子駅伝」が行われ、全国ネットの駅伝中継中のテレビコマーシャルにてセブン-イレブンみどりの基金の活動内容・活動報告を放映。富士山クリーン作戦、札幌大通り公園花壇の植花、九州ラブアース・クリーンアップ、尾瀬のゴミ持ち帰りキャンペーンなど、これまでの活動をより多くの方々にアピールし環境意識の向上を図りました。



店頭募金箱 活動告知ステッカー

平成9年度のセブン-イレブンみどりの基金に寄せられた募金総額は9384万7235円でした。この結果と活動内容をご来店いただいたお客様にお知らせするため、年2回、上期と通期の募金箱貼り出し用のステッカーを作成し、全国の加盟店店頭にて展開しました。これからもセブン-イレブンみどりの基金は、みなさまのご厚意を大切に活かし、環境を守る活動を応援していきます。



平成9年度上期募金額のステッカーは、富士山クリーン作戦'97・札幌大通り公園花壇への出展の紹介をしました。

第7回 地球にやさしい作文・活動報告コンテスト 表彰式



内閣総理大臣賞 臼井貴栄さん
岐阜県小学3年生「リサイクルマンになったよ」

平成9年度 都道府県別助成一覧表

都道府県別助成実績

都道府県	助成先	活動内容
北海道	釧路湿原国立公園 パークボランティアレンジャーの会	「クリーンウォーク」と題した公園内および周辺の清掃活動への助成。作業用の備品、ゴム手袋、作業着などを備えました。
	ひがし大雪博物館友の会	「冬の自然ふれあい活動」への助成を実施。ツアー用貸出スキーを購入し自然観察を多くの人に楽しんでもらいました。
	音更川グラウンドワーク研究会	町内の主婦のみなさんが中心となり、自然とのふれあいを通じて子供たちの自然を大切にすることを育む活動への助成を行いました。
	旭川市都市緑化基金	7条街道へフラワースタンド16基の設置を行い、花と緑のある街づくりを支援しました。
	札幌市都市緑化基金	住民による札幌地区三角点通りへの緑化・植花活動を支援しました。
	札幌市環境局	札幌大通り公園の花壇の一部を年間を通じ維持・管理し、四季折々の花々を楽しんでもらいました。
	西神楽地域づくり研究会	西神楽公園整備の一環である花壇造成事業への助成。会員の手で花壇をつくり、花を楽しんでもらうとともに景観の向上を図りました。
	朝日町まちづくり円卓会議	町内の空き地や遊休地を活用し、地域住民も来町者も安らげる「ポケットパーク」を造成するという活動への助成を行いました。
岩手	田浜公民館	「藤二大明神世代間交流ふれあい伝承事業」への助成。ツツジの植栽と修景作業、伝統芸能を伝えるなど郷土愛の育成を支援しました。
	浄土ヶ浜をきれいにする会	浄土ヶ浜一帯の清掃活動とゴミ持ち帰りの呼びかけなどの啓蒙普及活動への助成を実施。清掃用具の整備を図りました。
福島	尾瀬沼ビジターセンター運営協議会	「日光国立公園尾瀬地域利用者指導事業」への助成。入山者向け尾瀬の紹介ビデオやルート・トピックス別ガイドを作成しました。
	福島県自然公園清掃協議会・裏磐梯支部	「裏磐梯地区美化清掃活動事業」への助成を実施。ゴミなどの廃棄物処理に必要な清掃設備を整備しました。
栃木	那須観光協会	緑化修景活動に関する事業への助成を実施。リンドウ苗を育成して那須岳周辺に植栽し、美しい環境づくりに貢献しました。

都道府県	助成先	活動内容
栃木	真岡市西沼メダカ保存会	地域が一体となった「メダカの里づくり」事業をバックアップ。メダカ生息水路づくりなど、小さな命を愛する輪が広がりました。
埼玉	大宮市花とみどりの基金	指扇駅前へフラワースタンド10基の設置を行い、花と緑のある街づくりを支援しました。
	グラウンドワークおおたかの森トラスト	オオタカをはじめ多くの生物が棲む武蔵野の雑木林の保全作業を応援。河川浄化や土壌改良のための炭焼き、森の手入れを行いました。
神奈川	鶴見川を再発見する会	鶴見川流域の清掃や観察活動など「安全・安心・快適な川を活かしたまちづくり」、子供たちの環境教育などの活動を応援しました。
	鎌倉を美しくする会	散乱ゴミ問題・公衆トイレの美化に取り組む会に清掃用具を提供。「若宮大路グリーン・クリーン運動」を応援しました。
東京	東京都勤労者山岳連盟	「清掃登山 奥多摩・高尾クリーンハイク」活動への助成。山岳清掃に必要なザイルや水質検査薬などの備品を提供しました。
新潟	(財)新潟県都市緑化センター	島屋野潟公園へフラワースタンド10基の設置と住民による小出町内プランターへの緑化・植花活動を支援しました。
	上越環境研究会(上越エコクラブ)	ロシア、新潟市、妙高村の小学生による「エコスクール上越」を開催。自然の恐ろしさや恵みへの子供たちの理解を深めました。
	安塚町役場	小学生を対象にしたウォークラリー「まちの宝物ウォッチング」への助成。今後の地域環境づくりに対する啓蒙を図りました。
福井	日本野鳥の会福井県支部	巣箱を作って公園に設置。野鳥とのふれあいを通じた情緒豊かな人間の育成を目指し、普及啓蒙活動事業への助成を行いました。
長野	志賀高原の自然を愛護する会	主要利用地点、登山道、自然探勝道、河川、湖沼・湿原を対象とする活動事業への助成。清掃活動資材の整備を図りました。
	白樺湖浄化緊急対策協議会	白樺湖のアオコ大発生の原因究明とともに、修景整備と環境美化を推進する活動を支援しました。
	八ヶ岳自然と森の学校	自然教育を指導するリーダーの育成を目的とした活動への助成。双眼鏡、ルーペ、ビデオカメラなど観察用器材を整備しました。
山梨・静岡	岡谷市みどりを愛する基金	銀座商業会沿道プランター他16ヶ所への緑化・植花活動を支援しました。
	富士山地域美化推進会議	富士山クリーン作戦 97をはじめ、各登山口と山頂部でのゴミ持ち帰りキャンペーン、石文字撤去など美化推進活動を支援しました。
静岡	三島ゆうすい会	水の都・三島のシンボル梅花藻を保護育成し、水辺環境の改善を図る活動への助成。地域総参加で環境づくりの楽しさを学びました。
	ぐるっと富士山圏グラウンドワーク委員会	「グラウンドワークによる富士山環境改善セミナー」を開催。市民・行政・企業のパートナーシップによる環境改善の方向を探りました。

都道府県	助成先	活動内容
愛知	茶臼山高原協力会	茶臼山高原地区の美化清掃活動事業への助成を実施。美化清掃用軽トラックの整備を支援しました。
	明治用水緑道と水利用協議会	明治用水緑道のせせらぎ水質浄化と水辺環境の整備を行い、同時に住民に地域環境整備等と呼びかけ意識向上を図りました。
三重	熊野の自然を考える会	自然観察と自然保護活動への助成。七里御浜海岸アカウミガメの保護パトロールと自然ふれあい活動ガイドブック作成を応援しました。
	四日市市緑化基金	市民公園へフラワースタンド15基の設置を行い、花と緑のある街づくりを支援しました。
滋賀	永源寺町観光協会	永源寺町東部地域の環境美化活動への助成。地域清掃活動の円滑化を図るための軽トラックを購入しました。
	豊穰の郷赤野井湾流域協議会	琵琶湖岸の赤野井湾に流入する8河川の集水域住民と行政が一体となって水質改善などの対策を講じる事業への助成を行いました。
兵庫	国立公園慶野を美しくする会	「慶野松原」緑化清掃活動への助成。黒松の幼木植樹とゴミ収集活動のためにトップカーを購入しました。
	神戸市緑化事業基金	東遊園地へフラワースタンド10基の設置を行い、花と緑のある街づくりを支援しました。
	川西市緑化基金	川西市市内プランターへの緑化・植花活動を支援しました。
	村おこしの会	農業用ダム下流に造成されたふれあい公園整備事業への助成。近隣に自生する藤の苗木を植栽し藤棚公園にする等の活動を推進しました。
大阪	(社)大阪自然環境保全協会	海とのふれあいを通して自然環境を考える環境教育事業への助成。「海の観察会」活動推進の観察器材や図書等を購入しました。
	長池地区ため池環境コミュニティ準備会	ため池環境を地域で守り創造していくという「地域総合オアシス整備事業」への助成。住民参加による整備計画づくり等を応援しました。
島根	横田山の会	吾妻山教育キャンプ村活動の内容充実を図るため、空き缶圧搾機、観察用器材などを整備しました。
	松江グラウンドワーク協会	松江温泉各旅館とスーパーなどを窓口として使用済み割り箸を回収し再生紙化。市を挙げてのリサイクル運動を応援しました。
岡山	渋川観光協会	王子ヶ岳車道および遊歩道の美化清掃活動への助成。軽トラックや草刈り機など清掃用資材を整備しました。
広島	可部カラスの会	「根の谷クリーン大作戦」と題した根の谷川の清掃イベントを応援。環境美化に対する地域住民の意識向上にも貢献しました。
	グリーンフェスタひろしま 97	「花」をテーマに「喜納昌吉&チャンブルーズ」チャリティーコンサートを実施するとともに、緑の鉢植えの配布を行いました。

都道府県	助成先	活動内容
香川	豊島活性化プラン推進協議会	「豊島花ショウブの里づくり事業」への助成。休耕田・耕作放棄田を花ショウブ園にし、過疎が進む豊島に潤いある生活を創造しました。
愛媛	今治市緑のまちづくり基金	JR今治駅前花壇他2ヶ所への緑化・植花活動を支援しました。
山口	秋吉台の自然に親しむ会	ボランティアの育成を図り、自然解説会などを実施している活動への助成。観察用器材の整備と自然観察地図の作成を行いました。
高知	高知めだかトラストパーク実行委員会	平成8年度より準備していたトラスト地のオープンに備え、「高知めだかトラストパーク利用の手引き」作成を応援しました。
和歌山	串本海亀を守る会	海亀の保護活動と海亀が産卵する海浜地の環境保全・美化清掃活動への助成。海亀孵化保護場、観察資材・清掃用具を整備しました。
	新宮市海ガメを保護する会	大浜のアカウミガメ孵化場の営繕ならびに美化清掃活動への助成を行いました。
	かつらぎ町観光協会	国立公園編入を機会に美化活動の徹底を図る「自然公園クリーン作戦」への助成。軽トラックを購入し活発な運動を展開しました。
福岡	福岡市都市緑化基金	大博通り花壇への緑化・植花活動を支援しました。
	クリーンふくおかの会	「ラブアース・クリーンアップ 97」に加盟店オーナー様や従業員の方々、社員・家族が参加し、海岸のゴミ清掃活動を行いました。
	九州環境ボランティアネットワーク	九州で環境をテーマに活動するボランティア団体のネットワークづくりを応援。平成9年度も活動報告を行う会議が開催されました。
鹿児島	指宿地区パークボランティア協議会	「錦江湾自然ふれあい活動事業」への助成。錦江湾地域における自然観察会の実施を支援しました。
	屋久島パークボランティアの会	「国立公園美化清掃啓発活動」への助成。登山者のモラル向上のためのポスター、パンフレットを作成しました。

全国エリア対象の助成実績

(財)ボーイスカウト日本連盟	スカウトの日・カントリー大作戦への助成。全国各地58,845人が参加し、約63万2千本の空き缶を回収しました。
第7回 地球にやさしい作文・活動報告コンテスト	小学生から一般・外国人までを対象にポスターおよび作文活動報告を募集。内閣総理大臣賞をはじめ各賞の表彰を行いました。
第45回 国立公園・国定公園写真コンクール	(財)国立公園協会主催の当コンクールに昨年度より協賛。本年度は2,039点の応募の中から50点の入賞作品に「セブン-イレブンみどりの基金賞」を贈りました。

平成9年度 収支報告書

< 第4期(平成9年3月1日～平成10年2月28日)>

収入

摘要	金額(円)	備考
募金	93,847,235	店頭募金、本部募金
本部拠出金運用益	12,768,000	(財)国立公園協会信託分
雑収入	4,550	銀行利息
前年度繰越金	7,609,333	
合計	114,229,118	

支出

摘要	金額(円)	備考
(財)国立公園協会	43,293,000	
(財)都市緑化基金	26,722,265	
(財)ボーイスカウト日本連盟	20,000,000	
(財)日本グラウンドワーク協会	2,300,000	
地域環境活動への助成	4,716,886	
啓蒙・広報活動	7,623,000	
活動運営費	1,558,126	備品購入・振込み手数料他
合計	106,213,277	

残高

摘要	金額(円)	備考
当期残高	8,015,841	第5期(平成10年度)に繰越

平成10年度 セブン-イレブンみどりの基金委員会

オーナー理事(13名)

ゾーン	店名	オーナー氏名
北海道	北33条店	端 照雄
東北	郡山日大前店	川島 忠
群馬・新潟	館林バイパス店	油井 忠五郎
千葉	成田並木町店	内海 丈夫
栃木・茨城	宇都宮池上店	田中 弘一
埼玉	川口新井宿店	鈴木 常久
東京	豊洲店	山本 憲司
多摩・長野	国領店	小松 征雄
神奈川	大矢部店	島崎 克尚
東海・山梨	御殿場永原店	斉藤 行好
関西	京都府庁前店	中川 清幸
中国	福山引野店	瀬尾 友之
九州	大楠店	水城 良雄

事務局(6名)

役職名	氏名	役職名	氏名
会計管理本部長	江口 雅夫	資金部総括マネジャー	平井 勇
渉外部総括マネジャー	斉藤 忠衛	主計部 アシスタント総括マネジャー	磯部 一行
文書法務部総括マネジャー	白石 陽一	秘書室マネジャー	後藤 克弘

本部理事(8名)

役職名	氏名
取締役 副会長	清水 秀雄
専務取締役 商品本部長	池田 勝彦
常務取締役 総務本部長	萬歳 教公
常務取締役 企画室長兼財務本部長	氏家 忠彦
常務取締役 オペレーション本部長	山口 俊郎
取締役 商品本部食品部長	伊藤 勝広
取締役 オペレーションサポート部長	山口 積恵
広報室総括マネジャー	秋山 英敏

監事(2名)

役職名	氏名
東京ゾーン 世田谷給田店	稲葉 進
主計部固定資産管理マネジャー	篠原 康之